令和7年度 園だより

こうきた 4月号

杉並区立高円寺北子供園

元気いっぱい!　笑顔いっぱい!　楽しい高円寺北子供園

園長　川嶋　佳恵

お子様のご進級・ご入園、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

高円寺北子供園の令和7年度は、３歳児１０名、４歳児１０名、５歳児１７名、合計３７名でスタートしました。３歳児は全員が新入園児になりますが、４歳児は、昨年度から在籍していた9名に４月半ばより１名の新入園児が加わったメンバー構成になります。３歳児うさぎ組の子どもたちには、早く園生活に慣れて、毎日「子供園って楽しい」と思えるよう、心に寄り添いながら「楽しい」にこだわった教育・保育を実現していきます。４歳児くま組の子どもたちは、小さい子どもたちが入園してきたことで、ちょっぴり大きくなった喜びを感じながらの生活が始まり、５歳児ぞう組は、子供園での年長者としての生活が始まります。みんなワクワク、ドキドキしながら新年度を迎えたことでしょう。高円寺北子供園では、今年度も質の高い教育・保育を提供し、子どもたちが園に来ている時間は、楽しくて、面白くて、幸せで、かけがえのない時間となるよう、力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

高円寺北子供園の教育目標は、幼児一人ひとりが安定した情緒のもと、心身ともに健康で、人格形成の基礎を培うことを基本方針とし、「元気な子ども」　「心豊かな子ども」　「よく考える子ども」です。園庭に楽しい仕掛けを作ったり、広いグラウンドで思い切り走ったり、体を動かしたりできる機会をたくさん作り、「元気な」子どもたちを育て、広い敷地の中に隠れているたくさんの自然に触れたり、楽しさや面白さを思い切り感じる中で、友達とのつながりに喜びを感じ、友達と一緒に遊んだり生活をする中で、自他の違いを受け入れあいながら「心豊かな」子どもを育て、そして、子どもたちが主体的に取り組む遊びが充実するよう指導や援助を工夫し、『遊びの中の学び』を大切にしながら「よく考える」子どもたちを育てていきます。この教育目標を達成することは、子どもたちのウェルビーイングつまり、心身ともに満たされた状態を創ることになり、子どもたちのしあわせを創る教育になると考えます。

そして、ここで、私がいつもこの時期にお伝えしている幼児期にとても大切なことをお伝えします。

幼児期に大切なことの１つ目は、安定した環境の中で幼児自身が**「大切な自分」を実感すること**です。どうしても字が書けることや計算ができること、大人の言うとおりに動けること等例えば小学校で学ぶことを先取りして「できた」ということを発達、成長と捉えてしまいがちですが、そうではありません。自分は愛されている、認められているという思いが、これからの成長の基礎となります。早くからの競争やその成果を比べることは、自分を信じる気持ちを失うことにもなりかねません。私たちは、一人ひとりの子どもの良さを大切にし、それを伝えて、「大切な自分」という思いを育みます。その育みの中でとても重要な役割を果たすのが、**「遊び」**です。幼児が目を輝かせながら取り組む「遊び」の中には無限の学びがあるといわれています。その学びがこれから迎える児童期や青年期の基礎となるのです。この時期にしか経験できない、夢中になって遊んだり、試行錯誤して遊んだりして、楽しくておもしろくてたまらない経験を繰り返し、自分の世界を広げていきます。そして、生涯の土台となる人格形成の基礎を身に付け、心豊かな子どもになっていくのです。

２つ目は、**丁寧に生活習慣を身に付けていくということ**です。生活習慣が身に付いていることは、当たり前のことと思われるかもしれませんが、これは、大人になってから身に付けるのはとても大変です。あいさつや感謝の言葉を伝えること、食事や睡眠をとること、子どもは子どもなりに社会のルールを守ること、そうしたことを身に付けて成長してほしいと思います。しかし、それが強制であっては身に付いていくことにはなりません。例えば、友達と共に生活する園生活の中で、生活に支障のある状況が起きた時に、保育者が「どうしたら気持ちよく生活できるのかな？」と投げかけ、幼児の気付きを促したり、「こうするとお互いに気持ちいいね。」「こうすると素敵だね。」と共感できる言葉がけをしたりすることで、自分たちで必要な行動に気付き、生活に必要なルールを考え、きちんとした生活習慣を身に付けていけるようになるのです。子供園では、この２つの幼児期に大切なことをいつも意識しながら、人生の土台となる人格形成の基礎を確実に育まれるようにしていきます。

さあ、令和７年度の始まりです。信頼される子供園になるために、園長を始め、幼稚園教諭、子供園保育士、介助員、朝夕保育補助、一時保育担当、看護師、事務担当、栄養士そして、SHIDAXの調理・用務の皆さん等、総勢２９名の職員が、**「すべては子どもたちのために」**をモットーに「チーム高円寺北」として、一生懸命に子どもたちを見守り、支え、育てていきます。お子様の園生活のことで、少しでも不安を感じたり、育児に悩んだりすることがありましたら、遠慮なく担任や園長に相談してください。保護者の皆様と一緒に考えながら改善策や課題の解決策を探っていきたいと考えております。

子どもたちも、保護者の方も、子供園の職員も『元気いっぱい!　笑顔いっぱい!』の子供園を目指し、互いに深い信頼関係を築きながら、温かな人間関係の中で、一人ひとりの子どもたちを心豊かに育てていきたいと思います。

保護者の皆様や地域の皆様には御理解・御協力を頂くことも多いと思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

≪今月の指導≫

★3歳児　うさぎ組

入園おめでとうございます！今年度のうさぎ組は、男の子４名、女の子６名の１０名でスタートします。今月はすべてのことが初めてでドキドキすることも多いかと思います。そんな気持ちに寄り添いながら、初めての瞬間一つひとつを楽しめるように教育・保育を行ってまいります。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

●子供園が楽しいところだと感じる。

●担任の先生に親しみをもち、安心できる場所や好きな遊びを見付けて過ごす。

「子供園って楽しい場所！」「先生と一緒に遊ぶのが楽しい！」と思えるように一人ひとりと向き合い、信頼関係を築きながら安心して過ごせるようにしていきます。

★4歳児　くま組

楽しみにしていたくま組としての園生活が始まります。新しい先生やくま組の保育室での生活に、期待と不安でいっぱいだと思います。新しい環境や担任に親しみをもち、一緒に過ごすことを楽しみに登園できるよう支えていきたいと思います。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

●担任の先生に親しみをもち、安心して過ごす。

●新しい生活の仕方を知る。

●自分のやりたい遊びを見付けて楽しむ。

うさぎ組でお気に入りだった遊びをしたり、友達や先生と一緒にやりたい遊びを十分に楽しめるようにしたりして、子どもたち一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、安心して楽しい園生活を送れるようにしていきます。

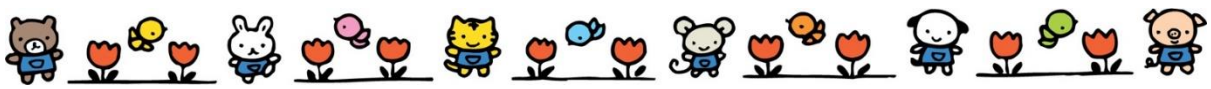
★5歳児　ぞう組

待ちに待っていたぞう組のスタートです。先に登園している長時間児は、新しいぞう組の名札をつけ、喜びを感じ、転がしドッジや長縄などをしています。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

●年長組になったことを喜び、意欲をもって遊びや自分たちの生活に取り組む。

●好きな遊びを見付けて、自分なりに楽しんだり、気の合う友達と一緒に遊んだりする。

友達や保育者とやりたい遊びを楽しみ、少しずつ新しい環境に慣れ、安心して過ごせるようにしていきます。また、年長から使える新しい遊具で遊んだり、当番活動をしたり、年下の友達と関わったりする中で、年長になった喜びを十分に感じられるようにしていきます。

楽しくはりきって生活をする一方で、不安や緊張を感じているお子さんもいると思います。
ご家庭で心配なことがありましたら、いつでもお声掛けください。